

議会だより

28年度予算 一般会計

前年度比 24.9%減^②

代表質問と一般質問に 11人^⑧

中学校グラウンド他工事、ようやく落札!^⑩

中学校体育館使用料に修正動議^⑫

審査 一般会計 24.9% 減 前年度比

企業・特別会計 91億 3240万円

予算常任委員会

全議員で三日間慎重審査しました。

一般会計の大きな減額は、大型施設建設が終わってきていることが原因ですが、企業・特別会計への繰り入れ金は継続されますので、議会としても、今後の健全な財政運営を注視してまいります。

企画課

押金洋仁 長期振興計画・基本計画を業者委託しているが、策定にあたり町側と委託先での話し合いはしているのか。またどのようにしてアンケート内容を決めているのか。委託先はどこか。

企画課長 10年間の基本構想に沿って計画を立て、町側と委託先とでアンケート内容を決め、調査を実施後、内容を確認しながら業者と策定する。また、委託先は今後選定委員会で選ぶ。

観光経済課

横須賀桃子 経営体育成支援事業補助の対象

の条件と規模は。

観光経済課長 町で認定農業者とみなされた方で、法人であることが条件。農業用機械等の整備・施設導入などの初期投資に300万円を限度に補助をする。現在軽井沢ではいちご農家がハウス1棟を申請している。今後は県が集約し選定に入る。

佐藤敏明 遊休農地草刈委託は、後継者がおらず、荒れたままの農地の草刈のことで、毎年計上されている。所有者から草刈負担金の徴収を検討したり、**農振農用地**の解除も含め有効利用はできないか。
観光経済課長 農振農用地は食料安定維持のために解除は考えら



経営体育成支援

300万円

農林水産省により地域農業の担い手を育成する事業。

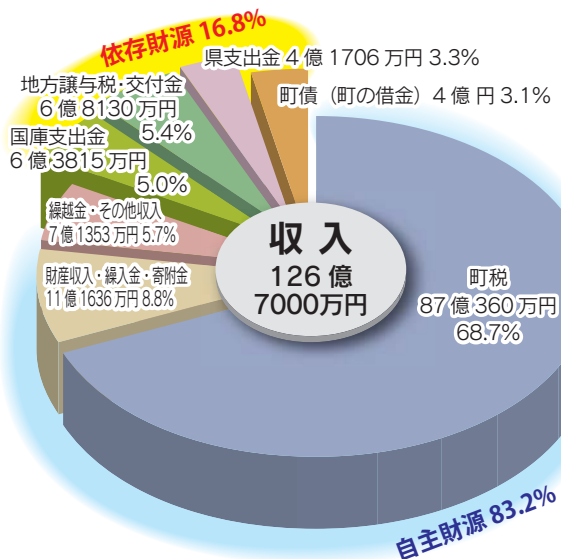
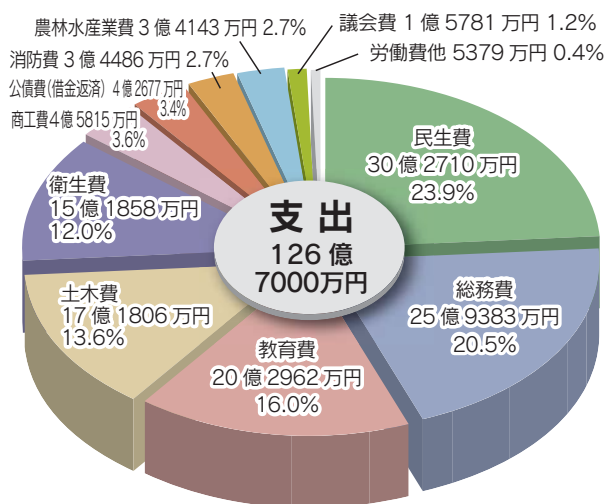
れない。しかし、所有者から草刈の負担金をいただく事については将来的に考えていかなければいけないと思う。また、土地の貸し出し

については農業委員が把握し、県に登録する事になっているので、この浸透を図ることで有効利用につながると思う。

28年度予算を

一般会計 126億 7000万円

平成28年度 一般会計予算の内訳



川島さゆり JRが行う「デスティネーション」キャンペーンをどの様にとらえているか。

観光経済課長 これは県がJRと進める事業グループ6社が一斉に「長野県へ行きましよう」という宣伝をするものである。当町の負担金は3年間で350万円弱。「世界級リゾートへ、ようこそ。山

土屋好生 直売所運営アドバイザー謝礼は27年度も計上されていたが、今年も同一人物が流通の専門家も必要ではないか。

観光経済課長 今年も同じ方である。直売所運営委員会開催時、また必要があればその都度、東京から招く予定である。流通については指定管理者や、新しくできた軽井沢直売所という会社が検討していく。

川島さゆり 雲場池整備工事測量設計調査委託の内容は。

観光経済課長 池の水を払って底のヘドロを取り除き、消臭対策をするのと同時に、29年度秋以降の全面改修を目指すし、設計調査をする。

押金洋仁 観光協会へ委託している、視察会委託とはどのような事業か。

観光経済課長 観光誘客を図るため、メディアを対象に来軽してもらい、観光地やホテルの視察をしてもらう事業。香港・オーストラリアなどから視察に来ている実績がある。その交通費や宿泊費が含まれている。

の信州。」がキャッチフレーズで、内容は県が主導で決めていく。

軽井沢病院

横須賀桃子 院内保育の詳細は。

病院事務長 医師住宅の1棟を改装して業務委託で運営予定。対象は医師・看護師等の子供で3歳未満。定員は8人。月曜から金曜日の昼間を予定。

遠山隆雄 慢性的な医師・看護師不足だと感じるが、病院の看護基準をどの様に考えているか。看護師は足りているのか。

病院事務長 軽井沢病院は10人の入院患者に対して1人の看護師を基準として今後も考えていく。現在は、外来・病棟とも充足している。今後は国の方針により病床数を7割か8割まで削減する可能性が出てくるが、それに合わせて検討することになる。

教育委員会

西千穂 特色ある学校づくり交付金の対象となる内容は、その金額の推移は。

教育次長 それぞれの学校で運営に必要な講演会等を行うための経費。各学校の判断で内容については決めている。金額については当初より各学校10万円の予算化しており金額を使っている。

利根川泰三 教員住宅は現在何人の教員が利用しているか。現在教職員は全員で何人か。
教育次長 利用している教員は13人。教職員は小中学校全部で138人。

佐藤幹夫 私立幼稚園教育振興費は何人でいくらか。
教育次長 軽井沢幼稚園・聖パウロ幼稚園各

30万円。すべての園児1人当たり2万5千円を町費で、保護者の所得により1人当たり最高30万8千円を国の補助事業として交付している。対象人数は、町費140人・国の補助金100人。

篠原公子 森の幼稚園ピッピに通園している園児に補助金が出るのか。

教育次長 森の幼稚園については出ていないが、学校教育法に規定されている幼稚園について補助金を交付する制度なので、今後県で認可されれば町での補助も検討する。

土屋浄 要保護・準要保護児童の補助を入学前に前倒しして支給できないか。

教育次長 制度の改正を行い29年度入学する生徒・児童に対して29

年3月に支給したい。

土屋好生 軽井沢学の副教材を作成するが、学校の中での利用方法とは。

教育次長 この教材については、総合学習における副教材として配布し運用していきたい。

西千穂 人工芝と血液

ガンとの関係が問題になっているが、中学校の校庭に予定している人工芝の安全性は。

教育次長 把握していないので今後調査する。※後日安全性に問題がないことが報告された。

佐藤敏明 放課後補習講師の27年度の成果は。

教育次長 27年度のアフタースクールは、6月から実施。実施回数123回。3年生数学20人、英語19人。夏休みには2年生数学・英

放課後子ども教室コーディネーター

296万円



3児童館の放課後子ども教室の計画作成に関わる費用です。

屋外でのプログラム

柳澤信介 大賀ホールコンサート、演奏者のリクエストはできないのか。
教育次長 今後検討する。

寺田和佳子 放課後子ども教室コーディネーターが3人から1人に

減った理由は。1人で3児童館を担当するが、業務に支障はないか。作成したプランを誰がチェックするのか。今までコーディネーターが保護者と連絡を取っていたが今後は。
教育次長 コーディネーターは3人から1人とし、業務内容を策定し実施する。プラン作成がメインの業務なの

で、3館を回るのは可能。プランチェックは教育委員会が行う。これは、館長とコーディネーターの責任と役割を明確にしたいためである。

建設課

利根川泰三 除雪機の購入は何台か。またどのように配置するのか。

建設課長 5台の予定。区長からの要望を募り区と相談をしながら決める。

土屋 浄 鳥井原の公民館そばの橋の架け替えは。

建設課長 29年度に予定している。

市村 守 町道借宿バイパス線新設改良工事に



除雪機
300
万円

町のアダプトプログラムの一環として希望する区に除雪機を貸与するものです。

ともなう用地購入410万円と物件移転補償料960万円が27年度と同額の理由は、借宿バイパス工事全体は、何%終了しているか。

総務課

寺田和佳子 国際交流補助事業とは。

建設課長 用地の交渉がうまくいかないということで新年度改めて予算計上している。現在おおよそ25%終了している。

佐藤 幹夫 用地買収はどの程度残っているのか。

建設課長 2件買収できている場所がある。

住民課

遠山 隆雄 町には待機児童はいくらか。

住民課長 入園申込期間の10月にすべて対応した。それ以降に出された転勤等による転入・転出の対応も随時調整している。入園希望者にはできるだけ沿い

たいと思っている。保育士は基準以上に確保している。

総務課長 姉妹都市への親善訪問に4万円の補助で20人、姉妹都市及び、海外への小中学生の留学に対して8万5千円の補助で16人、姉妹都市や海外への親善訪問に対して4万5千円の補助で12人を見込んでいます。

市村 守 最近、フィギアスケートの人気が高まりチームも増え、アリーナの利用者が増加していることや、来年の1月に開催するアイスホッケーの国体もリンクが2つあれば、町単独で開催できることを考えると、もう一つ必要では。

総務課長 当町は冬季スポーツのメッカでもあり、町内に2つのスケートリンクがあれば、町単独で国体の開催も可能になる。予算との兼ね合いを慎重に考えながら、将来的にはもう1つ屋内リンクを検討していきたい。

保健福祉課

篠原 公子 今まで東地区の配食を静山荘が担当していたが、引越した後はどこが継続するのか。

保健福祉課長 社会福祉協議会が継続する予定であるが、決定ではない。



配食安否確認事業補助

450
万円

一人暮らしの高齢者や障がい者世帯等に食事を届けながら、安否確認をする事業です。



子育て支援センター改修

床暖房の他二重サッシの設置も予定し、より快適な空間に生まれ変わります。

1300
万円



防災行政無線
デジタル化
8400
万円

現在の防災行政無線の施設を使いながら、デジタル化を行うものです。

28年度の注目事業は??

3月定例会での予算常任委員会では新年度の予算案を審査しました。

そのなかでも、広報広聴常任委員がピックアップした、特に注目すべき事業を紹介します。



雲場池整備

1800
万円



雲場池の抜本的な水質改善を目的に 29 年度より浚せつ工事が始まりますが、今年度はそれに先駆けて調査設計を行います。



旧軽井沢公衆トイレ

3000
万円

町振興公社駐車場の一部に公衆トイレが新たに設置されます。



発地市庭グランドオープン

500
万円

6月25日(土)の発地市庭グランドオープンの式典等に関わる費用です。

発地処理区統廃合検討調査

500
万円

今後、発地地区の集落排水を公共下水道へ接続するために必要な調査を行います。

貯木場植栽

120
万円

発地市庭へ至る沿道を美しくするため、貯木場の道路沿いにオオヤマザクラを植えます。

中学校グラウンド人工芝化他

8億
5400
万円

旧校舎の解体、擁壁工事、グラウンド整地、人工芝化を行います。

遊休農地草刈

200
万円

農振農用地域内の遊休農地に生い茂ったコシヤススキを刈り払います。

院内保育園

270
万円

医師住宅を改装し、軽井沢病院の医師、看護師の3才未満の子どもを預かる施設を新たに設けます。

国民体育大会アイスホッケー大会

3000
万円

大会運営全般に関わる費用の一部を負担します。
※写真は3月下旬の風越カップ全日本少年アイスホッケー大会の様子

さわやか軽井沢交流会

650
万円

別荘住民と町民との交流の場となるイベントを企画しています。今年はウィスラー市長の来場も予定しています。

代表質問

一般質問

町への提言!!

軽井沢の心

いつまでも生徒たちの心に残ってほしい「軽井沢の心」
(軽井沢中学校旧体育館)

山崎 登 謹言

<1日目>
2月29日

<2日目>
3月1日

一口メモ

代表
質問

交渉会派「考」・浅間 代表

市村 守

(9 ページ)

- G7交通大臣会合への町民の役割等は
- 軽井沢22世紀風土フォーラムは
- 発地市庭の運営は
- 除雪体制は
- 予算編成は

一般
質問

佐藤 敏明

(10 ページ)

- 除雪の強化を
- 大型施設の建設は
- 外国人の誘客を

遠山 隆雄

(11 ページ)

- 移動町長室を実施した結果は

利根川 泰三

(12 ページ)

- 指定管理者の第三者評価は

押金 洋仁

(13 ページ)

- 公共インフラの老朽化対策は

川島 さゆり

(14 ページ)

- かかりつけ薬局の啓発は
- 公園に健康遊具拡充を
- 赤ちゃんの駅導入は

寺田 和佳子

(15 ページ)

- A L Tを導入して20年以上が経つが、その成果は
- A L Tを導入した英語教育の評価は
- 英語授業のさらなる展開の方策は

土屋 浄

(16 ページ)

- 横田配備予定のオスプレイ訓練飛行はやめさせるべき
- 町の戦後史に立ってどう考えるか
- J A直売所とは競合しないか

横須賀 桃子

(17 ページ)

- 動物愛護を通して年齢に応じた「命の教育」を

西 千穂

(18 ページ)

- 特別養護老人ホーム等の施設不足では
- ギャラリー蔵の周知は

篠原 公子

(19 ページ)

- 妊娠期から就学前までの切れ目ない子育て支援を
- 学校をプラットフォームとして子どもの貧困と不登校対策は

内容に関しては、要約して載せてあります。
議事録は、議会ホームページで閲覧できます。

一口
メモ

「代表質問」… 会派（議会内において考え方や意見が一致した議員同士が結成したグループ）を代表して質問をすることです。

平成28年4月20日
第110号 8



交渉会派「考」・浅間 代表

市 村 守

G 7 交通大臣会合への 町民の役割等は

町 長 イベントや、情報は速やかに伝える

問 会合開催に向けて町民の役割や心構え等町民に示す必要があるのでは。

町長 具体的内容は町民会議が主体となって決めていくが、会合開催直前には、花の植栽や町内清掃などについても町民皆様の協力が必要となると考えている。イベントや情報は速やかに伝えていく。

軽井沢22世紀
風土フォーラムは

問 組織の構成、運営方法等、準備の進捗状況は。

町長 事務局は、発地市庭内。設置時期は5月をめどとし、組織は知識経験者や公募委員、町職員などで、15名程度での構成を考えている。

発地市庭の運営は

問 品揃えや栽培指導、周辺施設等との連携を町として積極的に介入し支援する考えは。

町長 新種の栽培や安定した生産の確保などの指導は佐久農業改良普及センターとともに助言し、生産拡大を図りたい。また近隣の事業所、観光農園などとも連携し、相乗効果を図っていく。

除雪体制は

問 除雪請負業者の登録の審査基準は。また安全な道路確保のための排雪対策は。

町長 請負業者の審査は行っていない。排雪の必要性は認識しているが、経費や雪捨て場の確保などから、今回のように圧雪された雪が堆積した場合を除いて、排雪作業を行うこ

とは考えていない。

予算編成は

問 入札の不落や工事等の変更契約が目立つ。きちんとした積算と検証することが必要では。

町長 不落や契約変更が発生しないよう担当課職員のほか、関係係員も連携し注意を払いスムーズな契約締結になるようにしたい。



カウント開始、カルピ（軽井沢高校美術部）の力作

佐藤 敏明



除雪の強化を

建設課長

現体制で可能な範囲で実施している



除雪はすみやかに

問 除雪に要する時間は、担当地域終了後、他地域に業者を回しては。
建設課長 3時間を目安とし、通勤時間帯までに終わるよう幹線道路を中心に、現体制で可能な範囲で除雪している。

問 区画整理された新幹井沢などの道路を除雪しない理由は。
建設課長 幹線道路等を優先し対応してきたためである。
問 排雪は、住民サービスで必要では。
建設課長 多くの重機や人手が必要であり難

しい。また、財政的にも限度がある。

問 雪捨て場の確保は。
建設課長 舗装されている場所が適しているが、多く確保できない。

問 除雪業者を増やす努力は。

建設課長 除雪機を所有している業者とは契約している。小型機所有業者は、契約はしていないが、一昨年の豪雪の際には、除雪協力してもらった。

問 小型機所有業者に歩道除雪を依頼しては。
建設課長 各区に配備している除雪機で対応していく。来年度も増やす。

大型施設の建設は

問 業者選定のコンセプトは。

財政課長 専門的技術

工事規模、難易度等を考慮し必要なら、JVを活用する。



問 地元業者が多く参画できるよう考えては。
財政課長 災害時は、地元業者が頼りなので、使うよう指導する。

外国人の誘客を

問 今後、海外からの誘客事業の取り組みは。
観光経済課長 欧米からの誘客も行いたい。また、商談会では情報発信ツールUSBを作成し利用する。

問 誘客につながる友好都市、友好交流都市等を考えては。

町長 提携には責任をとらない、その後の交流がある程度見込め、町にも有効でなければならぬ。観光という目的だけでは難しい。



遠 山 隆 雄

移動町長室を 実施した結果は

町 長

一緒に町を考えていくという場として
たいへん有効だった

一口メモ

問 移動町長室を実施するにあたっての思いと結果は。

町長 一緒に町を考えていく場としてたいへん有効であった。

そして、行政を身近に感じていただくことにもつながり、たいへん重要なことと思っている。

問 成果と問題点は。

副町長 成果は、ふだん顔を見ることがない方々と意見交換することができ、幅広い意見が聞けた。各課長の同席により、提言等について即答ができ、実現不可能であれば住民にわかりやすく理由が説明できた。

問題点として、行政全般に対する幅広いテーマとなってしまう、意見を出しにくかったと思うので、次回はテーマを絞って開催するか検討したい。

問 懇談会の内容・結果を広報かるいざわ及びホームページで公表する考えは。

今後、開催目的、日程、参加者数、年齢割合、男女比、町政への反映状況を一覧表に作成し公表されたい。

副町長 今回は1回目ということで広報に具体的な内容は掲載しなかった。しかし、今後も移動町長室を開催していくと同時に、その内容の広報等について検討したい。

問 提案・提言等がどのように行政運営に反映されたか。

副町長 町内循環バスの発地市庭への停車、転入者へ区の加入案内、広報発送案内の徹底、発地市庭への大型バス誘導看板の設置等はすでに対応している。



意見・提言はどうなった？

利根川 泰三



指定管理者の 第三者評価は

企画
課長

第三者の評価機関を入れるという考えはない

- 問** 指定管理者制度を単純に業務委託と同様に扱っていないか。
- 企画課長** 指定管理は、運営管理の委託となり、一般の業務委託とは、少し内容が違う。一般の業務委託とは完全に分けた形で考えているので、運営の部分がしっかりできる業者を選んでいる。
- 問** 公募や選定に当たり、前期より指定管理料が安い提案のほうが高い点数になったり、提示する予算自体を切り下げている事例は。
- 企画課長** 管理料は各担当課の中で積算を行っている。価格だけを見て管理者を決めるわけではなく、管理運営の内容的なものが一番の視点になる。
- 問** 今回が前回よりも管理料が安い提案のほうの点数が高くなるということか。
- 企画課長** 経費の部分だけでとらえれば点数が高くなることは当然考えられるが、それがすべてではない。
- 問** 現行管理者による5年間の管理運営にはどのような評価をしたか。
- 企画課長** いい点も悪い点も拾い上げていき、それによってどうであったかというような評価をしている。
- 問** 第三者評価機関の設置も検討するべきではないか。
- 企画課長** 必要性は感じているが、逆に評価を外部の第三者機関に投げてしまうよりも、町の状況をはっきりと把握している職員において評価をしていくことのほうが重要性が高いと考えている。
- 問** 第三者評価機関を



新しい指定管理施設
【軽井沢発地市庭】



論戦のおこなわれた
【老人福祉センター】

設置する予定はないという考え方でいいか。

企画課長 現状では、第三者の評価機関を入れるという考えはない。



押 金 洋 仁

公共インフラの 老朽化対策は

財政
課長

「公共施設等総合管理計画」を策定し、健全で持続可能な財政基盤を確立していく

一口メモ

図 学校、公民館、道路、橋梁、上下水道、電気、ガス、通信などのインフラの多くが今後、耐用年数を超えて更新時期を迎える。このたび総務省より策定を課せられた公共施設等総合管理計画に含まれる施設、記載内容は、

財政課長 町が所有する建物だけでなく、道路、橋梁等のインフラ施設や公営企業の施設が含まれる。記載内容としては老朽化の状況や利用状況、総人口・年代別人口についての見通し、維持管理・修繕・更新等に係る中長期的な経費の見込みやこれらを実施するための方針などである。

図 議会や住民との情報共有および数値目標の設定については、

財政課長 広報かいるが、ホームページなどで情報提供をして情

報を住民と共有していきたい。また数値目標についても、できる限り設定していきたい。

図 水道管については全国総延長の1割以上が法定耐用年数の40年を過ぎているといわれる。当町において耐用年数を超えた水道管はあるのか。その割合は、

上下水道課長 現在26

6kmある。町が管理している水道管は総延長約282kmなので、割合は9%である。

図 人口減少により水道料金の値上げが全国で進行中だが料金の見直しの可能性は、

上下水道課長 今後は

水源及び配水池、管路の更新や長寿命化を実施していかなければ、安定的な供給が難しくなってくる。料金の見直しは、近い将来必要と考えている。

今後さらに更新作業が必要な水道管



老朽化は待てくない

川島 さゆり



かかりつけ薬局の啓発は

保健福祉
課長

啓発活動はしていない

- 問** ジェネリック医薬品、お薬手帳の普及率は。
- 住民課長** ジェネリックは、27年12月現在で利用率57.6%。お薬手帳は、67.7%である。
- 問** 医療費削減、副作用防止のためにお薬手帳を一冊に集約化すべきでは。
- 住民課長** 今後実施していきたい。
- 問** はしご受診での重複投与、残薬チェックは。
- 住民課長** 国民健康保険団体連合会では、はしご受診については、現在まだ完全には把握はできていない。把握できる機能強化の予定がある。今後は複数受診の把握に努め訪問指導を行い適切な受診につながるよう助言する。残薬チェックについては困難。
- 問** 医師会・薬剤師会の連携協議やかかりつけ薬局の啓発は。
- 保健福祉課長** 小諸北佐久医療・介護連携推進協議会で、今後連携強化していくと考える。啓発活動はしていない。
- 問** 公園に健康遊具拡充を
- 建設課長** 拡充はしない。風越公園や木もれ陽の里を利用してもらいたい。
- 問** 今後の設置拡充は。
- 赤ちゃんの駅導入は**
- 問** 授乳やおむつ替えのできる所をマーク表示に。
- 住民課長** 今後、子育てガイドブックで周知マーク表示は考えていない。
- 問** 移動式赤ちゃんの駅の導入は。

パパ・ママにやさしい赤ちゃんの駅



なくしたい重複投与・残薬

住民課長 例えば保育園の運動会では園舎を開放して提供している。災害備蓄品に小型テントが6張あるが貸し出しは考えていない。



寺田 和佳子

ALTを導入して20年以上が経つが、その成果は

教育長

中学の英語検定ではレベル以上の成績が出ている

ALTを導入した英語教育の評価は

図 他市町村に先駆け

ALTを導入して20年以上が経つが、その成果は。

教育長 ネイティブの

英語を聞く機会が増え、中学の英語検定ではレベル以上の成績が出ている。

図 ALT採用には、

直接雇用・民間業務委託・派遣の方法がある中で民間業務委託を選択した理由は。

教育長 カリキュラム

作成やALTへの研修・指導、人材確保など課題が多く委託とした。

英語授業のさらなる展開の方策は

図 県の「28年度特色

ある教育を支援する教員配置事業」で、英語担当日本人教員が中学

に配属されるが、業務範囲は。

教育長 一般教員と同

じだが、研究主任をお願いしたいので、グローバル教育推進の柱としての起用については学校長と相談しながら考えていきたい。

図 今年度中学校の体

育授業に教員と一緒に指導にあたる外国人を町費で採用するとのことだが、どのような役割か。

教育長 毎年、中学校

に町費で1年契約の教員2人を配置しているが、今年はその1人をイギリスの方にした。

ただしこの方は教員免許はなく、県から非常勤特別講師の認可を得て採用になった。将来的には全て英語による授業を期待している。

図 教育に関する新規事業は現場の先生たち

と意見を交わしながら進めるべきだと思うが、そつしたプロジェクトチーム作りは考えているか。

教育長 各校の実情を

踏まえながら、必要に応じて組織したいと考えている。



ぜんぶ会話は英語だよ

土 屋 浄

横田配備予定のオスプレイ 訓練飛行はやめさせるべき



企画課長

県を通じて空域除外を要望している

町の戦後史に立つ
てどう考えるか

町 町の戦後史からまちづくりをどう考えるか。昭和26年町民投票で制定された軽井沢国際親善文化観光都市建設法はどう機能しているか。

企画課長 地方創生総合戦略に同法による独自のまちづくりを掲げている。

町 同法は憲法との関係はどう位置づけているか。

企画課長 憲法の平和主義の徹底、国際親善や文化交流、経済の復興を課題としている。

町 昭和28年の「米軍

浅間山演習地」の設置

を阻止した町民県民ぐ

るみの闘争の評価は。

町長 たいへんすばらしい功績だ。

町 歴史的な闘争の勝

利記念碑を建ててはどうか。
町長 今のところ建てる考えはない。

町 今度は横田基地配備予定のオスプレイが軽井沢上空を使って低空飛行訓練するとの計画が発表された。これ



米軍浅間山演習地反対署名

では都市建設法の憲法の平和主義の具現という理念、浅間闘争の勝利の歴史を台無しにする。やめさせるべきだ。
企画課長 昨年10月に県から照会があり、県を通じて国へ訓練空域からの除外を要望している。

J A直売所とは
競合しないか

町 直売所発地市庭は何としても成功させなければならぬ。なのにJ A佐久浅間は軽井沢支所前の直売所をアンテナショップ的なものとして残り営業するという。J A側からの要望で発地市庭がつくられた。二つの直売所ができるということでは競合関係が生まれな

いか。
観光経済課長 発地市庭とは競合しないものの販売を考えているということだ。

町長 J Aとは仲良くやっていこうと考える。



横須賀 桃子

動物愛護を通して 年齢に応じた「命の教育」を

町 長

命は死をみつめることであり、慎重な教育が必要だ

問 当町の動物愛護に関する問題・課題は。

生活環境課長 多頭飼育による虐待や放棄、これにともなう環境衛生の悪化が懸念される。

問 野良猫・犬の保護件数は。

生活環境課長 26年度の保護犬は14頭、飼い主への返還が8頭、残り6頭は放棄と考える。猫8匹は全て野良猫である。

問 ボランティア団体が里親として引き取った場合、えさ代や獣医の費用などを補助する考えは。

生活環境課長 補助や助成は一切ないが、県の事業として去勢費用を保護団体に助成しているので活用してほしい。

問 町独自で補助する考えは。

生活環境課長 今のところ考えていない。

問 高齢者の施設入所・入院による飼育困難の相談件数は。

保健福祉課長 26年度と27年度に1件ずつ、いずれも入院にともなう飼育困難の相談を受けた。

問 これから起こりうる問題として予防策は。

保健福祉課長 飼育困難に陥った時の相談窓口は地域包括支援センターにあり、ボランティア団体等につなげている。

問 命の教育として小・中学校が取り組んでいる学習は。

教育次長 小学校では授業を行い、中学校では、理科の授業と美術の動物愛護ポスター作りを通して命の大切さを考える。



ピッキオが動物愛護の授業を行い、中学校では、理科の授業と美術の動物愛護ポスター作りを通して命の大切さを考える。

や命を守ることの意義を考えさせている。

問 年齢に応じた命の教育を実施すべきだが、教育次長 検討したい。

町 長 命は死を見つめることでもある。動物愛護の半面、有害鳥獣を駆除する矛盾もあるので、慎重な命の教育が必要だと思う。



「命の教育」から生きる力を

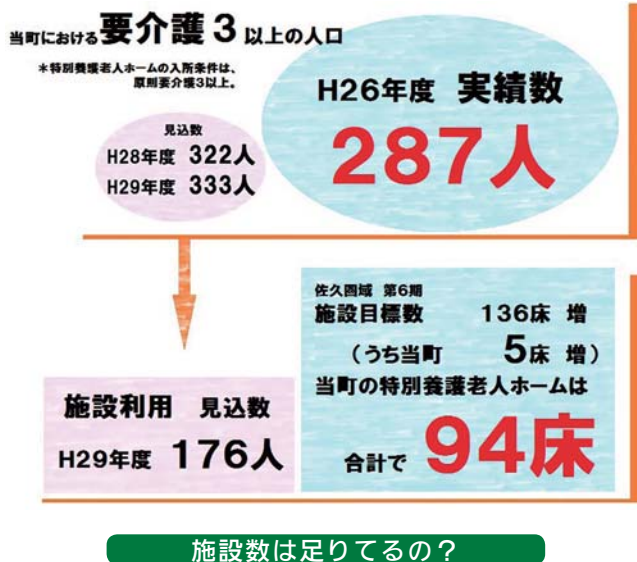
西 千 穂



特別養護老人ホーム等の施設不足では

保健福祉課長

佐久圏域内で調整していく



問 29年度要介護3以上の見込は333人。施設不足では。

保健福祉課長 佐久圏域内で調整し、町は特別養護老人ホーム5床増の計94床。

保健福祉課長 専門講師を招き実際に即したケアプラン点検を23年度より実施。地域ケア会議は専用の書式を定め、個別ケア会議を運営。

問 地域包括ケアシステムを担うケアマネージャーのスキルアップ、地域ケア会議の現状は。

問 施設サービスの民間事業者誘致やNPO法人のための環境整備は。

保健福祉課長 重要であると考える。

問 26年度では要支援・要介護認定者の85%が在宅介護。在宅サービス不足では。

保健福祉課長 公的サービスにとどまらない多様な主体によるサービス創出のため、体制づくりを進めている。

問 民間への在宅サービス拡充は。

保健福祉課長 活用できる社会資源を検証。民間事業者だけでなく住民の立場でのサービス担い手等を育成する。

問 介護離職件数、相談件数は。

保健福祉課長 相談901件。離職は2件だが介護離職かは未確認。

問 新しい介護予防・日常生活支援総合事業とは。

保健福祉課長 一般介護予防事業では、住民運営の通いの場の充実、地域づくりを推進。地域リハビリテーション活動支援事業の導入など。

ギャラリー歳の周知は

問 町HPに載っていないが。

教育次長 HPも含め周知を検討する。

問 開催中の催しについて看板等の掲示は。

教育次長 看板設置はしないが、各々が自然保護対策要綱等に沿った掲示は可能。

問 利用者アンケートの実施は。

教育次長 利用団体が少ないため、直接話をうかがう。

篠原公子



妊娠期から就学前までの
切れ目ない子育て支援を

住民課長

保健センターと子育て支援センターが
緊密に連携していく

問 妊娠前から就学前までワンストップで子育てを支える「日本版ネウボラ制度」が注目されている。町ではどう考えるか。

住民課長 子育て支援

センターと保健センターが緊密に連携し支援していくことが、切れない総合的相談支援の体制と考えている。

問 妊娠期から同じ人に相談支援を受ける体制が大事だと考えるが

保健セ

ンターでは現在3人の保健師が、すべての問題に共通認識を持って対応している。

問 少ない専門職を支えるため、地域の人材確保が大事だと考えるが。

住民課長 人材の養成

- ・確保は大きな課題と
考えている。

地域の子育て担い手

の確保のため、28年度
実施予定の県の「子育て
支援員研修事業」など
を活用していきたい。

学校をブラットホームとして子どもの貧困と不登校対策は

問 少子化の今だからこそ、困っている子どもが一人もいないよう、地域で大人が手を携えみんなで育てていくことが大切だと思う。

学校において貧困家庭の子どもたちの把握と対応は。

教育次長
食事もとれ

ないような子どもはいない。担任教師が家庭訪問する中で状況を把握し、学校の中で情報を共有している。28年度から始まるコミュニティスクールの中で地域の意見を取り入れ、活用していきたい。

問 フリースクールに通う児童・生徒の対応は。

教育次長 小学校3人、
中学校1人通っている。
担任が定期的に連絡し、

保護者・学校・フリースクールの3者で支援会議を行い、児童・生徒は、学校の出席扱いになっている。



育児のこと、子育てのこと なんでも相談できるよ!!

中学校グラウンド他工事 2月の入札不調 ようやく落札業者決まる!

初日の
**正補
予算**

入札金額が予定より高く、落札に至らなかった原因は次の2つです。

①設計業者と入札業者とで、**擁壁**の施工方法の考え方に違いがあった。

②設計業者が算出した校舎解体費用が実勢価格に合わなかった。

これらの理由で、さらに2億円の建設費がかかる説明があり、28年度中の完成には、議会初日に予算常任委員会の審査、最終日に契約締結の議決を得たうえで3月中に工事着手する必要があるとし、早急な判断を求められました。

本会議での質疑

篠原公子 設計業者からの謝罪は。

教育次長 実勢価格の把握の甘さに対し謝罪があり、今後発生する工事管理委託金の減額を提案してきている。

押金洋仁 校舎に続き2度目の不落であるが、反省が生かされたのか。
教育次長 結果的に生かされなかった。

寺田和佳子 設計業者からの不落に対する報告を、どのように評価しているか。

財政課長 遺憾に思うが、業者に対し罰則は

与えない。将来の指名入札は考慮する余地があると思う。

予算常任委員会での質疑

岡 極力予算に近づけるため、人工芝の長さ、照明度など検討する予定だったがその後は。

教育次長 65mmから60mmに変更。照明度は安全性を考え、変更はしない。

財政課長 他にも細かい部分で安全性を確保しながら変更をした。見直し部分の積算は町も自信を持って出せるものである。

岡 工事がさらに増え

て来年度補正予算に計上される可能性は。

財政課長 工事開始後、新たに大きな石・湧水などの問題が生じた場合、来年度予算での補正はあり得る。

岡 人工芝化で授業がどう変化するか。人工芝の必要性を教育委員会はどう考えるか。冬季、部活動では風越を使用していくのか。

教育長 土のグラウンドの冬季使用は不可能で危惧していた。人工芝にする事で、子どもの体力増強にも寄与できる。野球とサッカーは3月以降、風越も使

用する方向で進んでいる。

岡 陸上トラックは人工芝で問題はないか。

サッカー公式試合には野球の部分が土のため規格外で使えない。それでも人工芝化する必要があるか。

教育長 トラックは陸上用スパイクで利用可能。中学サッカーの各種大会では一部が土でも使用可能。公式試合をやる事は考えられないので問題ない。



解体を待つ中学校旧校舎

本会議での討論

《反対意見》

押金洋仁 同じ設計会社に関わる前回の入札不調から検証がされ、改善にいたった形跡が明確に認められなかった。

中学生の体育環境が人工芝でなければいけない理由が見えない。

寺田和佳子 補正金額の大きさに比べ、議論の時間が非常に少なく慌ただしかった。全体の金額のうち人工芝化の割合は少ないが、それを白紙に戻しても予算に近づける検討がされなかった。

《賛成意見》

遠山隆雄 入札不調後、安全面を確保した工事内容の精査がされている。

篠原公子 人工芝化以外は安全安心のための補正予算である。冬季約5ヶ月間使用できない現状、また2年間の生徒への負担を考えると28年度竣工を目指していただきたい。合わせて、このグラウンドが効率的に使われ、生徒の安全安心が図られるよう、教育委員会で取り組んで欲しい。

結果【可決】(P23参照)

賛成12人、反対2人、賛成多数で原案可決

総務 常任委員会

中学校体育施設 使用料に 異議あり

委員会での 主な審査

町税の条例改正

川島さゆり 納税猶予
制度の内容は。

税務課長 自身の病氣、
負傷、親族の病氣、事
業の休止や廃止、著し
い損失を受けた場合猶
予される。

就学相談委員会の条 例改正

土屋浄 就学相談は何
歳からか。

教育次長 規定はない。

学校体育施設開放に 関する条例改正

川島さゆり スポーツ

団体等との話し合いは。
教育次長 説明会を開

催。使用時間、料金に
ついて意見が出た。

内堀次雄 土日使用は、
教育委員会または、使
用者のどちらが校長の
許可を得るのか。

教育次長 教育委員会
が校長の判断を仰ぎ
許可を出す。

川島さゆり 風越総合
体育館に合わせたとの
ことだが内訳は。

建設課長 近隣の体育
館や長野市、松本市、
また以前の社会体育館、
勤労者体育センターを
参考に設定した。暖房
代、電気代などは細分
化していない。

川島さゆり 近隣市町
と比較しても料金が高



SC 軽井沢クラブ フットサルクラブチームの皆さん

社会人の使用料として望ましい金額は？

い。特に子育て世代に
は負担が大きいが。

総務課長 中学校は施
設設備に費用がかかっ
ていることを理解して
もらいたい。カーリン
グホールやアイスアリ
ーナはもっと高い利用
料金である。中学校体
育館だけ安くできない。

反対討論

川島さゆり 1時間1
000円という料金は
近隣市町と比較し高い。
町民が利用しやすい料
金設定ではない。

◎委員会での結果
(否決)

賛成2人・反対5人
賛成少数で原案否決

委員会レポート

軽井沢病院 セカンドオピニオン 開始

委員会での 主な審査

国民健康保険軽井沢病
院料金条例の一部改正

セカンドオピニオン料
60分以内1回、1万円
の新設。

市村守 医師を指定で
きるか。

病院事務長 指定して
もらう。指定がない場
合は地域医療連携室で
医師と相談して調整す
る。

横須賀桃子 非常勤の
医師にも専門的意見を

求めることができるの
か。
病院事務長 受けるこ
ともできる。

遠山隆雄 セカンドオ
ピニオンができる病院
となったことはよいが
実施状況の報告は。
病院事務長 機会を見
ながら報告したい。



納得できる診療を

社会 常任委員会

中学校体育施設 使用料に修正動議

川島さゆり議員から原案(改正案)に対し、修正の動議が提出された

中学校新築にともない、中学校体育館使用料が、一面1時間1000円と改正前の4倍という設定案が出されたが、近隣市町と比較しても大変高額である。多くの小中学校体育館が統一料金であること

から、小学校体育館も電気代など含め値上げをし、小中ともに、一面1時間350円で、町民が使い易い料金設定にすべきである。(所定の賛成者がいたため、動議が成立し、議案とした。)

修正案の内容

「学校体育施設開放使用料」				
区 分		使 用 料		
		改正前	原案(改正案)	修正案
小 学 校	校 庭	1時間 300 円	1時間 300 円	1時間 300 円
	体育館	1時間 250 円	1時間 250 円	1時間 350 円
		中部小学校小体育館も同額		
中 学 校	体育館	1時間 250 円	一面 1時間 1000 円	一面 1時間 350 円
	格技室	—	一面 1時間 500 円	一面 1時間 500 円
	テニスコート	—	一面 1時間 600 円	一面 1時間 600 円
		—	照明施設 1時間 400 円	照明施設 1時間 400 円

修正案に賛成意見

寺田和佳子 学校施設と指定管理の体育館は性質が違つので混同せず、別料金にすべき。新旧にかかわらず、小中一律にし、この際料金設定を上げることもあるべきである。

大浦洋介 町は今回の改正案理由を①近隣市町とのバランス②風越総合体育館とのバランスと説明した。町が参考にした市はいずれも低額が無料、電気代のみであり事実関係に疑問がある。教育施設と社会体育施設とのバランスが理解できないし、中学校建設費の多くは税金であり、建設するやいなや、さらに町民に負担を強いるのは本末転倒である。

佐藤幹夫 学校施設と社会体育施設は、根本

から性質も違つ。他市町も区別して料金設定をしている。いきなり4倍というのはいかにも無理がある。

原案と修正案 両方に反対意見

西千穂 使用料を設定する上で重要な電気代が未確認であるので、もっと慎重審議すべきである。

原案に賛成意見

佐藤敏明 受益者負担を町民に時間をかけて理解を得て決めるべきで早急な修正は必要ない。

遠山隆雄 施設維持管理費は税金で賄っている。使用の有無による不均衡、公平性上、適正な負担が望ましい。受益者負担は、計算上高いとは思えない。

市村守 妥当な料金設定である。今後維持管理費が増大することから、利用者が相応の負担をすべき。他のトレーニング施設等の利用者も応分の料金を支払っている。

◎結果

《修正案否決》

賛成4人・反対11人
賛成少数で修正案否決

(その結果原案を採決することに)

◎結果

《原案可決》

賛成9人・反対6人
賛成多数で原案可決
(詳細は、P23議決結果をご覧ください。)

一目でわかる審議結果

～議決結果一覧表～

●全会一致の議案

議案第 4 号	軽井沢町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正
議案第 6 号	軽井沢町行政不服審査会条例の制定
議案第 7 号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
議案第 8 号	軽井沢町職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部改正
議案第 9 号	軽井沢町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
議案第 10 号	軽井沢町町税条例等の一部改正
議案第 11 号	軽井沢町立小・中学校設置条例の一部改正
議案第 12 号	軽井沢町就学相談委員会条例の一部改正
議案第 14 号	軽井沢町国民健康保険軽井沢病院料金条例の一部改正
議案第 15 号 議案第 22 号	平成 27 年度軽井沢町一般会計補正予算（第 8 号） 平成 27 年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計補正予算（第 1 号）
議案第 23 号 議案第 32 号	平成 28 年度軽井沢町一般会計予算 平成 28 年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計予算
議案第 33 号	軽井沢中学校グラウンド人工芝化他整備工事請負契約の締結
議案第 34 号	平成 27 年度軽井沢町一般会計補正予算（第 9 号）
議案第 35 号	平成 27 年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第 4 号）

●賛否の分かれた議案

議 案	1 寺田和佳子	2 西千穂	3 押金洋仁	4 利根川泰三	5 柳澤信介	6 遠山隆雄	7 横須賀桃子	8 川島さゆり	9 土屋好生	10 佐藤幹夫	11 市村守	12 佐藤敏明	13 大浦洋介	14 土屋 浄	15 篠原 公子	議決結果 (賛成:反対)
議案第 5 号 平成 27 年度軽井沢町一般会計補正予算(第 7 号) (中学校グラウンド人工芝化他整備工事)	×	病欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (12:2)
議案第 13 号 軽井沢町立学校体育施設開放に関する条例の一部改正	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	×	○	可決 (9:6)

(○は賛成、× は反対、議長は採択には加わりません。)

「議会とまちづくりを語る会」のお知らせ

5月23日(月) 三ツ石公民館 午後7時から

5月26日(木) 成沢公民館 午後7時から

5月27日(金) 鳥井原公民館 午後7時から

議会だより 109・110号、
平成 28 年度予算説明書
をご持参ください。



議会傍聴においでください

(取材・写真撮影) 押金洋仁



中学校入学式を終えて

4月6日、町内の小学校で入学式が行われました。初めて顔を合わせた担任の先生や同級生、そして身の回りのすべてに注がれる好奇心に満ちた眼差し。人数や校舎がどうであれ、その輝きが変わりはないことをあらためて感じました。

「いいお返事って、どんなお返事かな？」
先生の問いかけに、弾けるような元気な声が響きます。前日までの雨もあがり、明るい陽が差し込む教室で新入生が小学校での第1日目を過ごしていました。

表紙のことば



園芸福祉グループ

花とみどりの仲間たち

グループが立ち上がったのは8年前、
社会福祉協議会で「園芸福祉基礎講座」を
開設したのがきっかけ。

「園芸福祉」って？

園芸と人、園芸と笑顔がつながり、花や野菜を育て、
生き生きとした暮らしを実現し、
みんなで幸せになろうという活動です。



● 介護施設の皆さんと花植え



木もれ陽の里ハウスにて
障がいを持つ人たちとミ
ニトマト・花の栽培と販売。



● 中央公民館花壇の植え替え

この笑顔に会いたくて

● 小学校で1・2年生と花植え



「ちいき活動みほん市」には、
第二回目から参加しています。

「ボランティア・地域活動の第一歩は、特技・趣味・生きがい・健康づくりのおすそ分けから！
をモットーに、地域で活動する仲間の集まりです。」と笑顔で語った代表の山岸征男さん。最後
に**会員は随時募集中です！**と付け加えられました。

取材：利根川泰三、柳澤 信介

編集後記

初めての予算審議を経験
した3月会議でしたが、新
人議員の6人も年4回の定
例会を経験して丸1年とな
りました。今会議では中学
校建築工事の入札に引き続
き、校庭の土木工事でも不
落となり、補正予算の議案
を審議し、かなり白熱した
論戦となり、町の姿勢にも
慎重さを求めた議会となり
ました。

2年目を迎え、ますます
皆様に親しんでいただい
ける紙面を目指して一同頑
張ってまいります。

(利根川)

議長
委員長
副委員長
委員

内堀 次雄
川島 さゆり
押金 洋仁
寺田 和佳子
利根川 泰三
柳澤 信介
横須賀 桃子
市村 公守
篠原 公子

発行／平成 28 年 4 月 20 日
軽井沢町議会
長野県北佐久郡軽井沢町
〒 389-0192
☎ 0267 (45) 8910
編集／広報広聴常任委員会
軽井沢町議会
公式ホームページ
印刷／有限会社東城印刷
☎ 0267 (45) 1710

